

事業所名

保育型児童発達支援 凹凸凹保育園浦和西口校

支援プログラム

作成日

令和7年

10月

1日

法人（事業所）理念	自分の凸凹を愛し、自信を持って社会に向き合えるようになる			
支援方針	子ども一人ひとりの個性を尊重しながら、生活そのものを通じて「生きる力」を育む			
営業時間	8 時 30 分から 17 時 30 分まで	送迎実施の有無	なし	
	支 援 内 容			
本人支援	健康・生活	定期的な心身の把握・生活リズムの安定（トイレ・午睡・定時通所など）・構造化を意識した部屋のレイアウト・掲示・支援 SSTなどによる身体的・精神的・社会的訓練・食事への配慮・支援		
	運動・感覚	グループ療育での取り組み（身体団式・バランス・身体を支える）での運動・音楽に合わせ身体を動かす遊びや運動、指先のトレーニング姿勢保持・日常動作の改善 季節に応じた行事の実施		
	認知・行動	季節の変化への興味などの完成形成のための毎日の散歩・天気・気温・日付の把握と確認による感覚・数の認知形成、1日のスケジュールの確認による時間の認知形成・粘土・スライム遊びによる物質の変化と感覚の形成・ABAを用いた支援を行いながら、感覚・認知の偏りに対するリフレーミング		
	言語 コミュニケーション	PECSなどコミュニケーションのスキル向上訓練・ルールなどを絵本や絵カードを使用して視覚化・個別またはグループで園児の特性の応じた読み書き朝の会・帰りの会・お誕生日会で気分・気持ちをプレゼンテーションして言語表出・受容		
	人間関係社会性	地域施設などへおでかけ・ルールの理解が必要な遊びや集団活動・役割分担もある遊びなど協同遊び・見本になる園児の近くに誘うなどの関わりを促すアタッチメントの形成と安定 職員と園児との信頼関係の形成		
家族支援		園児の発達上の課題についての気付きの促しと、その後の継続的な支援 モニタリングの実施	移行支援	保育園や幼稚園・関係機関との連携
地域支援・地域連携		子育て支援機関との連携・園児が通う園との連携	職員の質の向上	ミーティングによる情報共有 委員会活動(虐待防止・身体拘束に関する内容や感染予防など)を活発に行っている定期的な研修
主な行事等		遠足・お誕生日会・運動会・運動療育・季節に応じた制作活動・集団療育・認知トレーニング		